



日本全国を対象としたQOL評価

1. 識別情報

| | |
|---------|---|
| 名称 | 日本全国を対象としたQOL評価 |
| メタデータID | QOL_Japan20220216180956-DIAS20220214155649-ja |

2. 問合せ先

2.1 データセットに関する問合せ先

| | |
|-----------|------------------------|
| 名前 | 杉本賢二 |
| 組織名 | 名古屋大学 |
| 電子メールアドレス | k.sugimoto@nagoya-u.jp |

2.2 プロジェクトに関する問合せ先

2.2.1 データ統合・解析システム

| | |
|-----------|--|
| 名前 | DIAS事務局 |
| 組織名 | 国立研究開発法人海洋研究開発機構 |
| 住所 | 日本, 236-0001, 神奈川県, 横浜市, 金沢区昭和町3173番25 |
| 電子メールアドレス | dias-office@dias.jp.net |

3. ドキュメント作成者

| | |
|-----------|------------------------|
| 名前 | 杉本賢二 |
| 組織名 | 名古屋大学 |
| 電子メールアドレス | k.sugimoto@nagoya-u.jp |

4. データ作成者

| | |
|-----------|------------------------|
| 名前 | 杉本賢二 |
| 組織名 | 名古屋大学 |
| 電子メールアドレス | k.sugimoto@nagoya-u.jp |

5. ドキュメント作成年月日

2022-02-16

6. データ作成年月日

7. データセット概要

7.1 序論

今後予想される国土や社会の変化を踏まえ、目指すべき国土のあり方を検討する際に有益となる定量的情報を得ることを目的として、全国を対象に住民の価値観を反映した「生活の質 (Quality of Life: QOL)」指標を用いて、現状および将来の住民が得られるQOL値算出と土地利用の変化を小地区単位で予測するモデルシステムを構築した

7.2 トピックカテゴリ (IS019139)

economy

society

7.3 時間情報

| | |
|-----|------------|
| 開始日 | 2010-01-01 |
| 終了日 | 2010-12-31 |

7.4 地理的範囲

| | |
|------|---------|
| 北限緯度 | 45.525 |
| 西限経度 | 122.925 |
| 東限経度 | 145.825 |
| 南限緯度 | 24.05 |

7.5 グリッド

7.6 地理情報を識別する名称

7.7 キーワード

7.7.1 データセットに関連するキーワード

| キーワードタイプ | キーワード | シソーラス名 |
|----------|-----------------------|---------------|
| theme | QOL (Quality of Life) | No_Dictionary |

7.7.2 プロジェクトに関連するキーワード

7.7.2.1 データ統合・解析システム

| キーワードタイプ | キーワード | シソーラス名 |
|----------|-------|--------|
|----------|-------|--------|

| | | |
|-------|---|---------------|
| theme | DIAS > Data Integration and Analysis System | No_Dictionary |
|-------|---|---------------|

7.8 データセットに関するオンライン情報

7.9 データ周辺情報

7.10 データ配布情報

| 配布識別名 | 配布バージョン | 配布に関する説明 |
|-------|---------|----------|
|-------|---------|----------|

8. 系譜情報

9. 品質等

10. 利用規約

10.1 データ提供者によるデータ利用規約

データセットの利用にはデータ提供者の利用許可が必要(担当者へのメール)。

10.2 プロジェクトによるデータ利用規約

10.2.1 データ統合・解析システム

データ提供者がデータ利用規約を定めていない場合は、DIASサービス利用規約 (<https://diasjp.net/policy/>) およびDIASプライバシーポリシー (<https://diasjp.net/privacypolicy/>) が適用されます。

DIASサービス利用規約とデータ提供者によるデータ利用規約に齟齬がある場合は、データ提供者によるデータ利用規約が優先して適用されます。

11. ライセンス

12. 謝辞の記載方法

12.1 データ提供者の指定による謝辞の記載方法

12.2 プロジェクトの指定による謝辞の記載方法

12.2.1 データ統合・解析システム

このデータセットを利用して学会発表、論文発表、誌上发表、報告などを行う場合は、以下を参考に謝辞を記載すること。また、データ提供者が示す謝辞の記載方法がある場合は、それも併記すること。

“ 本研究では、[データ提供者の名称]が提供する[データセットの名称]を利用した。またこのデータセットは、文部科学省の補助事業により開発・運用されているデータ統合解析システム(DIAS)の下で、収集・提供されたものである。 ”

13. 参考文献

Copyright(c) 2006-2021 Data Integration & Analysis System (DIAS) All Rights Reserved.
This project is supported by ” Data Integration & Analysis System ” funded by MEXT, Japan